

ワークフロー指向の 文章アプリケーションプラットフォームの開発

～ アーティクル直交化エンジンZEKEの開発～

開発の背景

開発者 清水亮

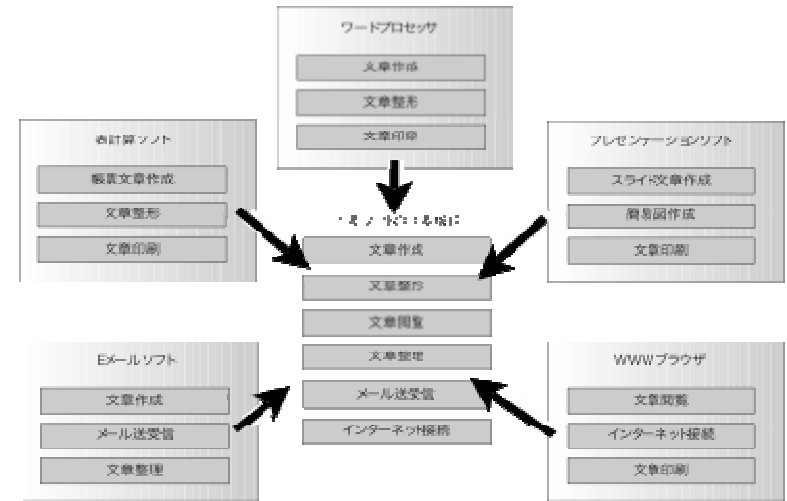
Microsoft Officeが世の中のオフィスアプリケーションのデファクトスタンダードとなってから10年の歳月が経過した。インターネットが進化し、全ての情報がXMLとRDFへ移行を始めている現世代において、文章アプリケーションのパラダイムは当時と大差ないままである。本プロジェクトではこの点に着目し、情報を成す最小単位”アーティクル”の再利用を主眼とした”アーティクル直交化”を実現し、この上で動作するアプリケーションのための基盤(プラットフォーム)の開発を行った。

実現した主な機能

本プロジェクトで開発したのはアーティクル直交化を実現するためのアプリケーションプラットフォームエンジン ZEKEとその実証実験用サンプルアプリケーションであるコミュニティサイト制作ミドルウェアZEKE SQUAREである。

ZEKEエンジンを使用して文章アプリケーションを開発することにより、アプリケーションを超越した情報の再利用をすることができる。

その一例が、右に示すような作業の直列化である。また、右の例ではメールのみを直列化しているが、ZEKEエンジン上で作られたデータであれば全て直列化して扱うことが可能になる。

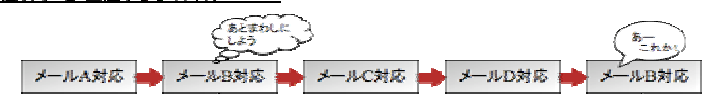


従来の作業フロー



従来の作業フローでは、一日のうち、どれだけメールに対応するか、またメールそのものの優先度はなに水などの情報が十分に考慮されないため、同じ対応になりがちで、しかも処理すべき案件を後回しにすると時間切れになったりすることがある。

提案する理想的な作業フロー



理想的な作業フローとは、まずあらかじめ優先度を定めた作業の順番に従って、理想的かつ効率的な順序で作業を進めていくものである。ペンディングにした案件を踏えておいて必要なタイミングユーザーに提示できれば、作業の取りこぼしはなくなる。

上下図はメールの処理を例としているが、実際の運用現場ではこれにToDoやスケジュールなどの業務も加わるので、一日の作業をほぼひとつの画面で終結させることが可能になる。

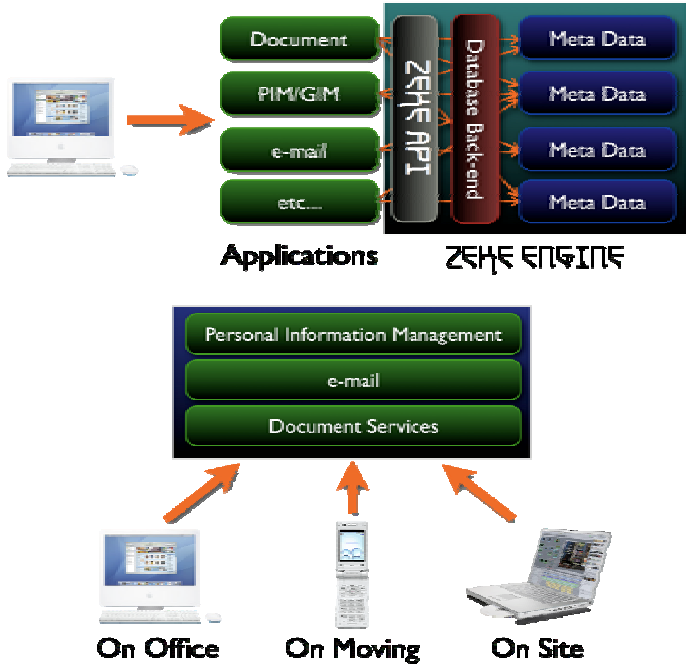
ZEKE Architecture

アーティクル直交化プラットフォーム:ZEKE

ZEKEはアーティクル直交化したアプリケーションを相互運用するためのAPIです。現在はJavaのみに対応していますが、将来的にPHPなど他の言語への対応も予定しています。

ZEKE APIエンジンはクラスライブラリのかたちで提供され、ユーザはそのクラスを用いるだけで簡単にアーティクル直交化に対応したアプリケーションを作り出すことができます。

現在、ZEKEは内部でバックエンドとしてMySQLを使用していますが、将来的には独自のデータベースを持つ予定です。



サンプルアプリケーション:ZEKE SQUARE

ZEKE SQUAREはオリジナルのコミュニティサイトを開発するためのミドルウェア。ごく普通のHTMLにいくつかの特殊タグを追加するだけで簡単にオリジナルのコミュニティサイトを作ることができます。

また、スキーマレスのデータ管理エンジンZEKE上に実装されているため、自由に機能や項目を追加できる等、拡張性にも優れています。

既に6社8コンテンツにて採用が決定しております。